

6. 研修受講歴（人間関係に関するもの）	ポイント	自己採点
日本人間関係学会大会参加（3回以上 年 大会）	5	
日本人間関係学会主催研修会参加（6回以上 年 研修会）	4	
関係領域学会5回以上（ 年、開催団体 研修名 ）	3	
その他の研修5回以上（ 年、開催団体 研修名 ）	2	
スーパーバイザー体験（スーパーバイザー名 年間）	1	
7. 研究歴（人間関係に関するもの）		
著書、翻訳、学術論文	5	
共著、共訳、編集、監修、監訳	4	
日本人間関係学会・大会において発表、講師、シンポジスト	3	
日本人間関係学会・大会において研修会企画運営、司会、座長等	2	
関連他学会発表・機関誌掲載・学会研修会企画運営・司会・座長、その他の研究歴等（ 年、学会・大会名 活動等 ）	1	
8. 講座講師歴・スーパーバイザー歴（人間関係に関するもの・職業歴以外）		
担当内容（ ）		
合計担当数 25回以上	5	
20回以上～25回未満	4	
15回以上～20回未満	3	
10回以上～15回未満	2	
5回以上～10回未満	1	
9. 日本人間関係学会活動歴		
日本人間関係学会会長、大会長、事務局長、地区会長	5	
副会長、各委員会委員長、部会長、大会副会長、大会事務局長	4	
各委員会副委員長、部会副部会長	3	
各委員会委員、各部会部員、地区会員	2	
大会参加歴有、研修会参加歴有、部活動歴有、大会運営協力有	1	
10. 人間関係士のための必修講座受講歴（申請者必須）		
「人間関係士のための必修講座」受講	4	
11. 資格委員会が主催する資格取得のための研修講座受講歴(正会員5年未満必須)		
「人間関係士のための基礎理論・応用実践技法講座」受講	10	
合計		

註1. 申請内容に虚偽が認められた場合は、申請手続きを中止します。

註2. 資格取得後、申請内容に虚偽が認められた場合は、資格を取り消します。

註3. 同一項目内のポイントは、上位ポイント数を適用します。

註4. 本学会資格委員会主催の「人間関係士のための必修講座」や「資格取得のための研修講座」で研鑽を積むことによりポイントを取得することができます。